

誰かを大切にするには、
まず自分を問い直すこと。



「私」からはじめる人権

ユース世代と関わる大人向け

人権ディフェンダーになるための2日間集中プログラム

2026年8月22日 [土] - 23日 [日]

今、ユース世代を中心に誰もが自分らしく生きられる社会を目指す動きが見られます。その成功の鍵を握るのは周囲の大人たちの存在です。若い世代を支える「人権ディフェンダー」となるためには、私たち大人が人権の基礎・基本を身につけておく必要があります。自分自身を振り返ることから始まり、ユース世代が直面する困難さの背後にある社会の構造を分析していく参加型学習（アクティビティ）で構成された2日間のプログラムを通じて、自らが属する地域や職場等においてユース世代の人権を守るために主体的に行動できるようになることを目指します。

人権ディフェンダーとは

人権ディフェンダーとは、人権の守り方を知り、自ら行動していける人のことです。

実際にディフェンダーとして活動している人たちと一緒に、実践のてがかりを学びます。

応募要項

定員 20名程度 ※申込多数の場合は抽選

費用 参加費無料 ※昼食代は自己負担

参加条件 グラウンドルール（裏参照）を守る方針として、全日程参加可能な方

会場 東京都人権プラザ1階 セミナールーム

HP tokyo-hrp.jp/inclusive-2026-01.html

申込締切日 2026年8月12日(水) 正午



応募対象

企業・団体・NPO等でユース世代と接している概ね**25歳から39歳**までの方（例：若手社員・職員のチューター／メンター、学校等の学生支援セクション職員、児童福祉・社会福祉関連業務に携わる方、教育関係の方など）

お申し込み方法

電話、Webフォームのいずれかで申し込みます。資料の点訳、手話通訳、UDトークなどの情報保障・託児を希望される方はお申し込み時にお知らせください。

①Web フォーム <https://form.run/@inclusive-adult-2026-01>

②電話番号：03-6722-0123

